

# バッハ「平均律クラヴィーア曲集第1巻」

(全6回)

作曲家・中村洋子 による アナリーゼ講座

## 第6回 平均律第1巻第6番 d-Moll プレリユードとフーガ

- 平均律1巻は、「全音階」「半音階」「長・短3度」で形成される巨大な球体
- 6番プレリユード&フーガは、6曲1セットの統括であり、第2セットの船出

■日 時：2018年11月17日(土) 14:00~18:00

■会 場：エッサム本社ビル 4階 こだまホール

住所：東京都千代田区神田須田町1-26-3 TEL:03-3254-8787  
(JR神田駅 北口 徒歩3分 ※エッサム1、2号館ではありません)

■受講料：4,000円(税込)

■定 員：70名

9月28日より  
受付開始!

## なぜ、平均律クラヴィーア曲集がクラシック音楽の根源なのか

★「平均律1巻全24曲」は、巨大な一つの変奏曲集と解釈することができます。Bachはここで、24の調性すべてのPrelude & Fugaを作曲しました。これを完成させた後、同じ変奏曲集をたった一つの調で試みようとするのは当然の帰結でしょう。それが、G-Dur(同主短調のg-Mollを三つ含む)の30曲の変奏曲から成る「Goldberg-Variationen ゴルトベルク変奏曲」です。

★平均律1巻の中核をなす「1~6番の大きな変奏曲」を、どのように解釈し、その理解を演奏と鑑賞にいかにつなげていくか、そのカギは、この6番Prelude & Fugaを読み解くことにあります。《ベーレンライター版「平均律第1巻」楽譜の添付解説(中村洋子)》のP.4~P.6『5番、6番で「調性とは何か」という問いを投げ掛けている』を、併せてお読み下さい。

(講師：中村洋子より)

《申し込み・お問い合わせは》

**アカデミア・ミュージック株式会社** 企画部

Tel. 03-3813-6757 (日曜定休)

E-mail. [kikaku@academia-music.com](mailto:kikaku@academia-music.com)

(お申込みの際、お名前、住所、電話番号を明記してください。)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※お申し込み後にキャンセルされた場合、キャンセル料が発生することがございます。

詳細はお問い合わせください。

講師：作曲家 中村洋子

### 平均律クラヴィーア曲集第1巻 第6番 d-Moll

#### ・プレリュード

平均律 1 巻 1～6 番セットの総仕上げとなるプレリュードです。ここで 5 番プレリュードとの関連性を精査することにより、平均律 1 巻の大構想が浮かび上がってきます。右手上声で絶え間なく動く「三連符」によって描かれる緊迫した対位法。24、25 小節目から流れ出た滝の水が、ほとばしる奔流となって下っていく、見事な「半音階」。この「半音階」も、平均律 1 巻を揺るぎなきものにする横の支柱といえます。

#### ・フーガ

1 小節目冒頭の主題 ( Subject ) は「レ、ミ、ファ」の短三度で始まります。Bach の序文に則る鮮やかなフーガの開始です。この「レ、ミ、ファ」は、7 番 Es-Dur の幕開けとも重なる重要なモチーフです。この冒頭主題 ( Subject ) と次に続く応答 ( Answer ) により、完全な「全音階」が見事に形成されていきます。平均律 1 巻は、「全音階」、「半音階」、「長三度」、「短三度」によって形成される、広大無辺な球体なのです。

## プロフィール

東京芸術大学作曲科卒。

・2008～15 年、「インヴェンション・アナリーゼ講座」全 15 回を、東京で開催。

「平均律クラヴィーア曲集 1、2 巻アナリーゼ講座」全 48 回を、東京で開催。

自作品「Suite Nr.1～6 für Violoncello 無伴奏チェロ組曲第 1～6 番」、  
「10 Duette für 2 Violoncelli チェロ二重奏のための 10 の曲集」の楽譜を、  
ベルリン、リース&エアラー社 (Ries & Erler Berlin) より出版。

「Regenbogen-Cellotrios 虹のチェロ三重奏曲集」、「Zehn Phantasien für Celloquartett (Band 1, Nr. 1-5) チェロ四重奏のための 10 のファンタジー (第 1 巻、1～5 番)」をドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack Dortmund から出版。

・2014 年、自作品「Suite Nr. 1～6 für Violoncello 無伴奏チェロ組曲第 1～6 番」の SACD を、  
Wolfgang Boettcher ヴォルフガング・ベッチャー演奏で発表。(disk UNION : GDRL 1001/1002) レコード芸術特選盤。

・2016 年、ブログ「音楽の大福帳」を書籍化した《クラシックの真実は大作曲家の「自筆譜」にあり!》～バッハ、シヨパンの自筆譜をアナリーゼすれば、曲の構造、演奏法までも分かる～ (DU BOOKS 社) を出版。

・2016 年、ベーレンライター出版社 (Bärenreiter-Verlag) が刊行したバッハ「ゴルトベルク変奏曲」Urtext 原典版の「序文」の日本語訳と「訳者による注釈」を担当。

・2016 年、ギターソロと二重奏の作品集「夏日星」を収録した《CD 夏日星》を発表。

・2017 年、ベーレンライター出版社 (Bärenreiter-Verlag) が刊行したバッハ「平均律クラヴィーア曲集第 1 巻」Urtext 原典版の《「前書き」日本語訳》《「前書き」に対する訳者 (中村洋子) 注釈》《バッハ自身が書いた「序文」の日本語訳》《バッハ「序文」について訳者 (中村洋子) による、詳細な解釈と解説》を担当。

・2017 年、「チェロ四重奏のための 10 のファンタジー (第 2 巻、6～10 番)」を、ドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack Dortmund から出版。

